

神戸キワニスに中学生版

国内3番目に設立

国際的な社会奉仕団体「キワニスクラブ」が認定する中学生版クラブ「神戸キワニスビルダーズクラブ」が設立され、神戸市内で7日、認証状授与式が行われた。国内3番目の中学生クラブとなる。

授与式には、国際キワニス日本地区ガバナーの宮崎修二氏ら関係者約80人が出席。神戸キワニスクラブの中後和子会長が「大きな夢



神戸キワニスクラブの中後和子会長(右)からビルダーズクラブの認証状を授与される石井杏奈さん(神戸市須磨区)

を持ちながら、私たちとともに歩んでほしい」と祝辞を述べたあと、マリスタ国際学校(須磨区)、関西国際学園神戸校(灘区)、カネディアン・アカデミー(東灘区)の生徒10人に襟章と帽子などが贈られた。

神戸キワニスビルダーズクラブを代表して、会長に就任した石井杏奈さん(13)と副会長の浅野守哉さん(14)が「奉仕活動を通して協力する力、リーダーシップを学び、私たちの小さな活動が広がり、世界に影響を与えることを信じて取り組んでいきたい」と抱負を語った。

その後、早速、神戸キワニスビルダーズクラブ、神戸キワニスクラブのメンバーが須磨海岸でゴミ拾い活動を行った。

4月11日付 神戸新聞朝刊

中学生の奉仕団体誕生

「神戸キワニスビルダーズ」

国際団体が認証、国内3番目



国際キワニスから日本で3番目の認証を受けた神戸キワニスビルダーズクラブのメンバーら(須磨区千守町1)

須磨区

世界三大社会奉仕団体のひとつ「国際キワニス」が、中学生奉仕団体「神戸キワニスビルダーズクラブ」を認証した。日本で3番目の設立という。同クラブは、今後、国際交流も視野にボランティア活動を重ね、自己研さんに励む。

設立メンバーは、須磨区のマリスト国際学校など市内のインターナショナルスクール3校に通う男女10人。7日に同校で認証状授与式があり、後に須磨海岸で清掃活動を実施した。

関係者によると、「キワニス」とは、米国先住民の言葉で「みんなと一緒に集まる」という意味。国際キワニスは同国で1915年

(霍見真一郎)